

小中合同運動会で響き合え！

天中だより

校訓
自主 協和 強健

天草市立天草中学校
令和7年5月16日（金）
文責：校長 瀧森 智

小中合同運動会スローガン
心を燃やして響き合え！
一致団結 全員成長

五月二十五日（日）、第二回天草小中学校運動会を天草小運動場で開催します。

生徒たちは、今年も春休みから三年生のリーダーを中心にダンスと応援演舞の練習を始めました。自分たちで作り上げる表現活動ですので、三年生のリーダーシップが欠かせません。四月中は昼休みを使って、一・二年生に教えていきました。

五月八日の生徒朝会で、執行部の上野麻緒さんと川原澤さんから大会スローガンが発表されました。これは執行部が天草小の代表の児童と話し合って決めたものです。大会スローガンに込めた想いは次の通りです。

このスローガンの「心を燃やして」という言葉は、中学生からの成功させるために大切なことについての意見として出ていたものです。小学生の皆さんとも話し合った結果、本気で取り組むということを強調して伝えられるいい言葉ということで、スローガンに入れることにしました。

また、小学校と中学校両方を象徴する言葉を入れたいという意見が出て、学校の目標やスローガンをいれることになりました。「響き合え」という言葉は天草中学校の合言葉で、「一致団結」は天草小学校の児童会スローガンに入っている言葉です。そして、最後の「全員成長」は、どんな運動会にしたいかとして、「全員で」や「みんな」が入っている意見が多く、話し合った結果運動会を通して、みんなが成長できるようにしたいということにまとまり、このスローガンが完成しました。

これから、このスローガンのもと、頑張っていきたいと思います。

九日に結団式を行い、全体練習がスタートしました。全体練習の川端真平くんから、赤団団長の高見陽生くんと白団団長の平山玲王くんに団旗が渡されました。

した。今年は演舞リーダー・ダンスリーダー以外に各種目の隊長がいて、隊長がリーダーとなり練習を進めています。子供たちの手による「子供たちが主体」の運動会を作り上げていきます。組織は次の通りです。

小中合同運動会	生徒役割
全体総括	川端真平
各団団長	赤団 高見陽生 白団 平山玲王 赤団 高見紗空 白団 上野麻緒
各団副団長	赤団 高見紗空 白団 上野麻緒
演舞リーダー	小林虎雅 八尾日菜
ダンスリーダー	下蓋あやな

当日、児童・生徒が心を燃やして響き合う姿をお楽しみ下さい。

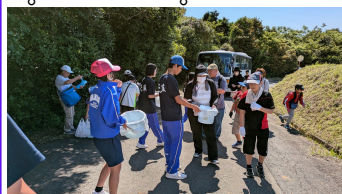
小中合同運動会	練習隊長
開閉式	川端真平
開式	高見陽生・平山玲王
閉式	江上直千翔・高見紗空
全員リレー	橋野大弥・松尾 好
徒競走	小林虎雅・八尾日菜
台風の目	赤崎竜斗・上野麻緒・菅田悠香
ハイジャンプ	迫口愛空・下蓋あやな
ダンス	

天中生ボランティア活躍

ジャガジャガ祭

四日（日）、大江のジャガジャガ祭がありました。本校から、前日準備を含めてのベニ十五名の生徒がボランティアスタッフとして参加しました。暑い中、司会進行や参加者の誘導、コロッケ等の販売等の係に分かれ活躍していました。

地域の催しに生徒会の呼びかけによるボランティア参加が定着してきました。地域の活性化に貢献していく生徒を育てていきたいと思えます。



今後の行事予定

（変更になることもあります）

- 【5月】
- 22（木）：合同運動会予行
 - 23（金）：運動会準備
 - 25（日）：第2回小中合同運動会（天草小）（雨天順延）
 - 26（月）：振替休業日
 - 30（金）：英語検定
- 【6月】
- 2（月）：教育相談（～5日）
歯と口の健康講話
 - 4（水）：小中合同授業研究会（天中）
 - 5（木）・6（金）：1年宿泊教室（ブルーアイランド天草）
 - 10（火）：生徒総会
 - 12（木）：いるか号
 - 17（火）：学校運営協議会（天小）
 - 19（木）：郡市中体連夏季大会推戴式
 - 20（金）：5時間授業（下校17:35）
 - 21（土）：21（日）
郡市中体連夏季大会



海洋教育パイオニアスクールプログラム

海洋教育とは、海と人との共生を実現するために、海についての理解や関心を深める教育です。昨年もスキューバダイビング体験やサップ体験等を通して、天草のきれいで豊かな海を確認することができました。今年度も、海洋教育パイオニアスクールプログラムに取り組むこととなりました。今年も海に関する学習カリキュラムを構成し、探究活動を進めていきます。

海洋プラスチック等に関する環境講話

海洋教育のスタートして、7日（水）に環境講話を行いました。天草市役所市民生活部市民環境課の山岡様・古川様を講師としてお招きし、天草市のゴミの現状や世界的に問題となっている海洋プラスチックについてでした。特に、プラスチックが5mm以下になったマイクロプラスチックは、鳥や魚だけでなく、人体からも検出されているそうです。健康への影響が懸念されています。



小中合同白鶴浜清掃

8日（木）、前日の環境講話を受けて白鶴浜の清掃活動を行いました。小学生との縦割り班で協力し、マイクロプラスチックのもととなるプラスチックゴミをたくさん拾っていました。プラスチックゴミの多さを再確認し、きれいな海や浜を自分たちの手で大切に守っていかなければならないと感じました。

『天草中学校HP』では、日々の出来事や本日の給食等を掲載しています。左のQRコードから閲覧できます。



日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION
海洋政策研究所
SASAKAWA PEACE FOUNDATION